Operation Manual
MultiViewII XRTx Transmitter

取扱説明書 Ver.1.0.0

· IDK Corporation Document # 5310260-01 Rev-02 (08/22/2012)

ご使用の前に必ずお読みください

安全上のご注意

この取扱説明書には、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

「警告」、「注意」、「記号」の意味

表　示	表示の意味
	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します
	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します

図記号	図記号の意味	記号例
注　意	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。	感電注意
禁　止	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。	分解禁止
指　示	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。	プラグを抜く

⚠ 警告

・据付工事について
技術・技能を有する専門業者が据付けを行うことを前提に販売されているものです。据付け・取付けは必ず工事専門業者または当社営業部に問い合わせ下さい。火災・感電・けが・器物破損の原因になります。

・電源プラグは、コンセントから抜きやすいように設置する
万一の異常や故障のときや長時間使用しないときなどに役立ちます。

・電源プラグは指定電源電圧のコンセントに根元まで確実に差し込む
差し込み方が悪いと、発熱によって火災・感電の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。

・煙が出ている、異音、異臭がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用をすると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認し、当社営業部に問い合わせ下さい。

・落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因となります。点検・修理については当社営業部に問い合わせ下さい。

・内部に水や異物がはいったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。点検・修理については当社営業部に問い合わせ下さい。

・不安定な場所に置かない
水平で安定したところに設置してください。本体が落下・転倒してけがの原因になります。

・振動のある場所に置かない
振動で本体が移動・転倒し、けがの原因になります。

・修理・改造・分解はしない
内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因になります。内部の点検・調整及び修理は当社営業部に問い合わせ下さい。

・異物をいれない
通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。

・電源コード・電源プラグは
・傷つけたり、延長するなど加工したり、過熱したりしない
・引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしない
・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コード・電源プラグが傷んだら当社営業部に問い合わせ下さい。

・雷が鳴り出したら電源コードや LAN ケーブル、本体などには触れない
感電の原因になります。

・電源プラグのほこりなどは定期的にとる
電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因になります。

機器の接続について

本機器と周辺機器との接地電位差により感電、もしくは機器の破損が発生する場合があります。機器間をケーブルで接続する際は、長距離伝送接続なども含めて、関係する全ての機器の電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
各機器の信号・制御ケーブルを接続し、終了した後に各機器の電源プラグをコンセントに接続してください。

⚠ 注意

・温度の高い場所に置かない
直射日光が当たる場所や温度の高い場所に置くと火災の原因になります。

・湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かない
加湿器のそばやほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になります。

・通風孔をふさがない
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。

・本体付属の AC アダプタまたは、電源コード以外のものは使用しない
不適合により、火災や感電の原因になります。本体付属の AC アダプタまたは、電源コードは 100V 系国内専用です。海外など 200V 系でご使用になる場合は、当社営業部に問い合わせ下さい。

・機器の上に重いものを置かない
倒れたり落ちたりしてけがの原因になります。

・コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない
タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因になります。

・ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

・長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く
万一故障したとき、火災の原因になります。

・使用温度/湿度範囲、保存温度/湿度範囲を守る
範囲を超えて使用を続けた場合、火災や感電の原因になります。

・他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切る
火災や感電の原因になります。

・お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因になります。

設置についてのお願い

・ラックマウント製品の場合

EIA 相当のラックにマウントしてください。その際には上下に空冷のための隙間を空けるよう考慮してください。また、安全性を高めるため前面のマウント金具と併用して L 型のサポートアングルなどを取り付けて、機器全体の質量を平均的に支えるようにしてください。

・ゴム足つきの製品の場合

ゴム足を取り外した後にネジだけをネジ穴に挿入することは絶対にお止めください。内部の電気回路や部品に接触し故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合は付属のゴム足、付属のネジ以外は使用しないでください。

目次

1. Chapter1 このマニュアルについて 1

2. Chapter2 製品の概要 2

2.1 フロントパネルインターフェイス 2
2.2 リアパネルインターフェイス 3

3. Chapter3 仕様 4

3.1 一般仕様 4
3.2 VGA インターフェイス仕様 5
3.3 DDC サポート 5
3.4 補助信号のサポート 6
3.4.1. 補助信号のサポート:(A)と(S)のバージョン 7
3.4.2. 補助信号のサポート:(232)バージョン 7
3.4.3. 補助信号のサポート:(SA)バージョン 8
3.4.4. 補助信号のサポート:(SAP)バージョン 8
3.5 CAT5 ケーブルの互換性 9

4. Chapter4 インストール 9

4.1 前提条件 10
4.2 インストール手順 10
4.3 構成 11
4.3.1. ユーザーが構成可能な設定 12
4.3.2. DDC の設定 12
4.4 同期の設定 13
4.5 4 分配の設定 14
4.6 ビデオカップリングの設定 15
4.7 ビデオの終端 15

5. Chapter5 トラブルシューティング 17

6. AppendixA コネクタのピン配列 19

7. AppendixB オプションモジュールの設定:XRTx-232 23

8. AppendixC オプションモジュールの設定:XRTx-SAP 26

9. AppendixD マウントキット 29

10. AppendixE システムの設計図面 30

1. Chapter1 このマニュアルについて

このマニュアルでは、Magenta MultiView™ II XRTx トランスミッタ（以下 "XRTx"と略称する）について説明し、次の情報が含まれます。

- 製品の概要(Chapter2 製品の概要 (P.2))
- 製品仕様(Chapter3 仕様 (P.4))
- インストールと設定の手順(Chapter4 インストール (P.9))
- トラブルシューティング(Chapter5 トラブルシューティング (P.17))
- 追加情報（AppendixA コネクタのピン配列 (P.19)）

HD ビデオ規格を処理するための高い互換性を持つ、Magenta MultiView™ II ファミリの製品を紹介します。ならびに全てのユーザーが設定できるオプションをデジタル フロント パネルのユーザーインターフェイス(ジャンパーレス)を介して行えます。

次の表は、XRTx の工場出荷設定値を示します。

[表 1] XRTx バージョン

バージョン	説明
MVII-XRTx-A	・ L+R の合成オーディオ(ユーザー構成設定)をサポートしています。
MVII-XRTx-S	・ 片方向シリアル通信(ユーザー構成設定)をサポートしています。
MVII-XRTx-232	・ 9 線式 RS-232 のシリアル通信を（ハードウェアハンドシェイクによる片方向又は双方向の送受信）をサポートしています。 ・ (232)オプション･モジュールが含まれています。
MVII-XRTx-SA	・ 3 線式の RS-232 シリアル（片方向又は双方向)とステレオオーディオをサポートしています。 ・ (SA)のオプションモジュールが含まれています。
MVII-XRTx-SAP	・ 3 線式の RS-232 シリアル（片方向又は双方向) とステレオオーディオをサポートしています。 ・ シリアル機能は、ポーリング可能です。デイジーチェーン接続されたリンク上の複数の受**信器**は、表示制御またはステータごとに個別に対処することができます。 ・ (SAP)のオプションモジュールが含まれています。

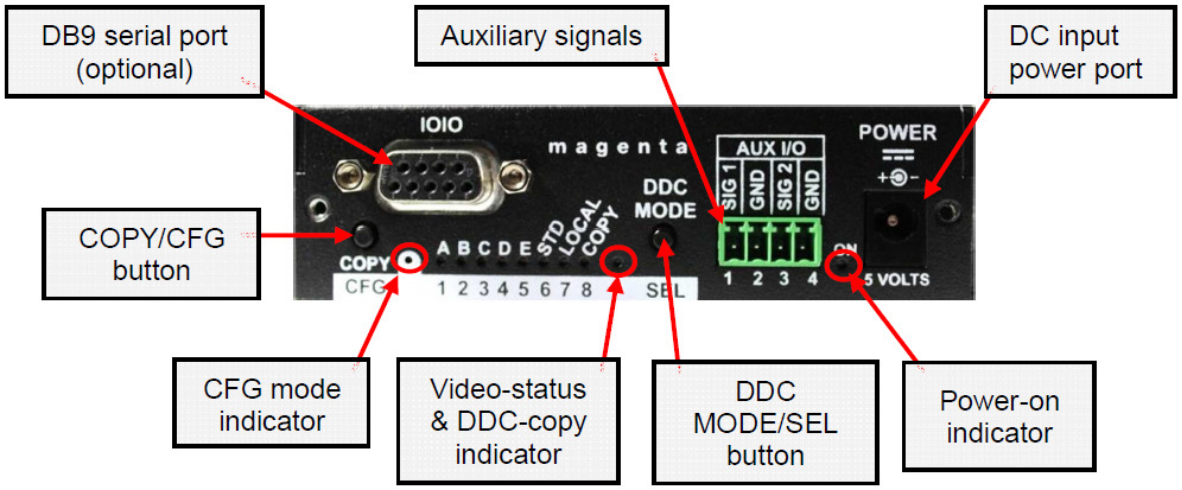
2. Chapter2 製品の概要

XRTx は Magenta MultiView™製品ファミリーと互換性のあるビデオトランスミッターです。それは標準的な CAT5 ケーブル(または CAT5e 及び CAT6)を介してアナログビデオ信号を拡張します。フロントパネルから制御することができ、ビデオ、オーディオ、およびシリアルなどユーザーによる構成可能なオプション設定があります。

適合する受信器と組み合わせて使用すると、XRTx は解像度 1920x1200 を最高で 2000ft/609m の UTP 拡張機能を提供します。

2.1 フロントパネルインターフェイス

XRTx のフロントパネルには、次のポート、コントロール、およびインジケータがあります。



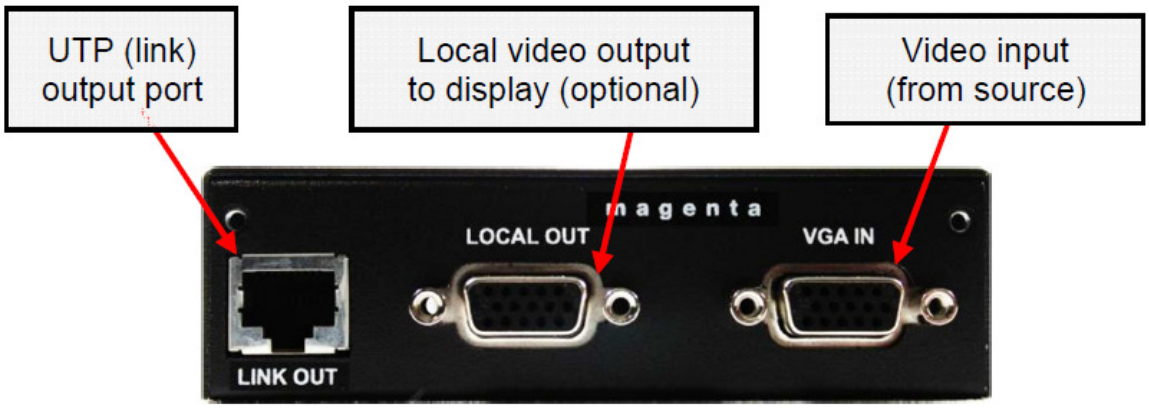
[図 1] フロントパネルインターフェイス

2 つのボタン(COPY/CFG と DDC モード/SEL)と確認のための緑色の LED ステータスインジケータがあります。すべての LED は複数の機能を有するとともに、送信器の動作モードを表示し、制御するために使用されます。

"通常モード"では、CFG のインジケータは消灯しています。"設定モード"では、CFG のインジケータが点灯または点滅します。

2.2 リアパネルインターフェイス

XRTx のリアパネルには、次のポートがあります。



［図 2］ リアパネルインターフェイス

3. Chapter3 仕様

このセクションでは、以下の仕様を記載します:

・一般仕様
・VGA インターフェイスの仕様
・DDC をサポート
・補助信号のサポート
・CAT5 ケーブルの互換性

3.1 一般仕様

次の表は、XRTx の一般的な仕様を示します。

[表 2] XRTx の一般仕様

項目	概要
必要なケーブル	カテゴリ 5、5 e、6 のツイストペアケーブル(シールド付きまたはシールドなし)。低スキューのものが好ましい。
コンプライアンス	CE, FCC Class A, IC Class / Class A, I.T.E Device, RoHS.
ビデオのサポート	VGA(RGB+ HV)。また、コンポーネント(YPbPr)とコンポジットビデオ形式は、オプションのメディアブレイクアウトケーブルを使用することによってサポートされています。
解像度とリフレッシュレート	DDC サポートを参照してください。
インターフェイス信号の詳細	●ビデオ入力: 標準 VGA インターフェイスの仕様が適用されます。又、DDC はサポートされています。 ●標準的な補助信号(-A 及び-S バージョンを含む): ・ L+R の合成オーディオ入力インピーダンス:47KΩ 最大出力インピーダンス 600Ωのソースデバイスを推奨します。 (アナログオーディオ入力モード)。 ・ RS-232 入力(片方向通信)インピーダンス:4.75KΩ(RS-232 モード)。 ・ SPDIF 入力インピーダンス:75Ω (S/PDIF 入力モード)。 ●双方向通信(232)プションモジュール: ・ オーディオ:サポートされていません。 ・ 入力インピーダンス:4.75KΩ ●双方向通信(SA)または(SAP)オプション モジュール: ・ ステレオオーディオ入力(L/R)インピーダンス:10KΩ 最大出力インピーダンス 600Ωを持つソースデバイスをお勧めします。 ・ RS-232 入力インピーダンス:4.75KΩ
ローカル出力ポート･ドライブ･インピーダンス	ビデオ入力がコンポーネント(YPbPr)またはコンポジット形式であっても、ビデオ出力は、ダイレクトコピーとなります。ビデオ入力は、VGA であれば、標準的な VGA インターフェイス仕様が適用されます(ローカルビデオ出力ポート)、DDC はサポートされています。
オーディオ特性	・ スタンダード(A)バージョン:L+R 合成オーディオ。 ・ (232)バージョン:このオプションモジュールは、オーディオをサポートしていません。 ・ (SA)と(SAP)バージョン:L/R のステレオオーディオ。
シリアル通信特性	・ 標準(S)バージョン:最大 115.2k ボーの片方向通信。フォーマットとプロトコルは透過。 ・ 双方向通信(232)バージョン:最大 115.2k ボー(アプリケーションに依存)。フォーマットとプロトコルは透過。詳細については、付録 B を参照してください。 ・ 双方向通信(SA)バージョン:9600 ボー固定。フォーマットとプロトコルは透過。 ・ 双方向通信(SAP)バージョン:1200～115.2K ボーまで 9 段階で調整可能です。フォーマッ

	トは 8 データ/パリティなしに固定され、プロトコルに対しては透過。
コネクタ	●標準コネクタ: ・ 入出力ビデオ:VGA-female (2) ・ MultiView™ II CAT5 リンク出力:RJ-45 (1) ・ AUX 信号入力:4 ポジションフェニックスコネクタ (1) ・ DC 電源入力:同軸(外径 5.5mm、内径 2.5mm、長さ 11mm)ジャック (1) ●(SA)、(232)または(SAP)バージョン: ・ シリアル I/O:D-SUB9-female (1)
温度許容範囲	・ 使用温度:0～40℃ ・ 保存温度:-20～+60℃
湿度許容範囲	最大 80%(結露なきこと)
エンクロージャー	スチール、黒パウダーコート仕上げ
電源	・ 入力電圧:+5VDC、最大 1.2A ・ 消費電力:最大 6W
サイズ	3.1(H)×10.4(W)×10.9(D)cm
質量	0.45kg
MTBF	100,000 時間

3.2 VGA インターフェイス仕様

以下の表は、VGA インターフェイス(ビデオ入力端子とローカル・ビデオ出力端子)の仕様を記述します。

[表 3] VGA インターフェイス仕様

項目	概要
ビデオのサポート	●ビデオ入力フォーマット(ビデオ入力ポート): ・ サポートされる最大解像度:1080p または 1920×1200 ・ 最大リフレッシュレート:1920×1200/60Hz ●ビデオ出力フォーマット(ローカル出力ポート): ・ ローカルポートは基本的にビデオ入力信号を出力
ビデオコネクタ	・ VGA 入力コネクタ (1) ・ VGA 出力コネクタ (1)
DDC	このモジュールは、VGA コネクタの DDC 接続をサポートしています。

3.3 DDC サポート

ソースデバイス(パソコン等)、拡張デバイス(この場合 XRTx)との接続を確実にするために解像度およびタイミング情報を含む適切な DDC プロファイルを提供する必要があります。これは、リモートエンドで接続されているディスプレイデバイスとの最適な接続を確保することができます。

XRTx は、シンプルで非常に柔軟性のある DDC 管理方式をサポートします。

- 工場出荷時のデフォルトの DDC プロファイルは標準的な解像度と多くのディスプレイと互換性があるタイミング情報を数多くサポートしています。
- 工場出荷値にない特定の DDC プロファイルは、特定のディスプレイからコピーし、XRTx の非揮発性メモリ内に格納します。この方法は、単に工場出荷時のデフォルト DDC プロファイルでは正常に動作しない特定のディスプレイとの接続を可能にします。
- XRTx は、ローカルに接続されたディスプレイの DDC プロファイルはビデオソースに直接渡される"パススルー"モードをサポートしています。これは、特定の解像度やタイミング関連のディスプレイ問題を診断するのに非常に

有効となります。しかし、一般的に(そうするのが安全ですが)永続的に使用されていません。

次の表では、DDC 仕様サポートについて説明します。

[表 4] DDC サポート仕様

項目	概要
DDC パラメータ	XRTx トランスミッタを使用する場合、ソースに提示
メーカー名の文字列	MRI
モニター名の文字列	マジックディスプレイ
確立されたタイミング	640x480@60Hz 800x600@60Hz 1024x768@60Hz 1280x1024@60Hz 1360x768@60Hz 1600x1200@60Hz 1680x1050@60Hz 1920x1080@60Hz 1920x1200@60Hz
詳細なタイミング	1920x1080@60Hz
CEA のビデオフォーマット	720x480p@(59.94,60Hz)@4:3 720x576p@50Hz@4:3 1280x720p@50Hz@16:9 1280x720p@(59.94,60Hz)@16:9 1920x1080p@50Hz@16:9 1920x1080p@(59.94,60Hz)@16:9
特定のタイミング	1280x720@60Hz 720x480@59.94Hz 1920x1200@59.94Hz

3.4 補助信号のサポート

XRTx は、工場出荷時に設定されたモデルと、2 つのユーザー設定可能なユニットで利用可能です。そしてそれは異なる種類の信号を 4 ペアの CAT5 ケーブルを介して渡すことが可能です。これらはフロントパネルの設定によって異なって構成されるか、内部のハードウェアオプションのモジュールを含めることができます。

次の表では、XRTx の異なるバージョンについて説明します。

[表 5] XRTx バージョン

バージョン	概要
MVII-XRTx-A	・ L+R の合成オーディオ(ユーザー構成設定)をサポートしています。
MVII-XRTx-S	・ 2 線式の RS-232 シリアル片方向通信モード (ユーザーの構成設定) をサポートします。
MVII-XRTx-232	・ 9 線の RS-232 シリアル通信(ハードウェア・ハンドシェイクによる片方向又は双方向)をサポートします。 ・ (232) オプションのモジュールが含まれています。
MVII-XRTx-SA	・ 3 線式の RS-232 シリアル通信(片方向または双方向)、およびステレオオーディオをサポートしています。 ・ (SA) のオプション モジュールが含まれています。
MVII-XRTx-SAP	・ 3 線式の RS-232 シリアル通信(片方向または双方向)、およびステレオオーディオをサポートしています。 ・ デイジーチェーン接続されたリンク上の複数の受信器のシリアル機能は、ディスプレイ制御またはステータスクエリーごとに個別に対処することができるように、ポーリングが可能です。 ・ (SAP)オプションのモジュールが含まれています。

※ユーザーの構成設定は、次の(A)または(S)バージョンが SPDIF デジタル･オーディオをサポートすることができます。

オプションモジュール(232/SA/SAP)は工場出荷時にインストールされたオプションです。しかし、(232)、(SA)または(SAP)のバージョンへのフィールドアップグレードは可能です。それは、モジュールをインストールする必要があります。これらのアップグレードのための情報と支援は Magenta Research にお問い合わせください。

上記各 XRTx バージョンについては、受信デバイス(MV500、AK600、AK1200、XR2000 など)を同様に構成する必

要があります。

MultiView ™ と MultiView ™ II 受信器のより具体的な情報については、ご希望の受信器に付属のユーザーガイドを参照してください。

3.4.1. 補助信号のサポート:(A)と(S)のバージョン

オプションモジュールのない XRTx モデルの補助的な機能に対して、ユーザーが設定することができます。
次の表は、(A)と(S)バージョンの特徴を示します。

[表 6] XRTx-A と XRTz-S の特長

バージョン	概要
(A)バージョン	・アナログ L+R 合成オーディオ
(S)バージョン	・RS-232 の片方向通信をサポートします。 ・デイジーチェーン接続された受信器に片方向(Tx のみ)シリアルデータを提供します。 ・データは接続された全ての受信器に送信されますがデータは受け取ることができません。 ・受信器は個別のアドレスを指定できません。 ・RS-232 インターフェイスは、2 線式のインターフェイスをサポートします。(Tx/GND) ・ボーレートは 115.2k までサポートされています。設定の必要はありません。 ・フォーマットとプロトコルは透過します。

※ユーザーによるデジタル S/PDIF オーディオの構成設定は、(A)または(S)のどちらかのバージョンでサポートすることができます。

3.4.2. 補助信号のサポート:(232)バージョン

XRTx-232 は、双方向の RS-232 通信のために内部に(232)オプションモジュールが装備されています。ハードウェアハンドシェイク信号のサポートが含まれます。(232)モジュール自体は前面パネルのボタンではなく、内部ジャンパーで選択する必要があります。ユーザーで構成可能な設定には注意してください。これらの内部ジャンパーはアプリケーションに対して正しく設定することが重要です。

詳細については、AppendixB オプションモジュールの設定:XRTx-232 (P.23)を参照してください。

次の表では、RS 232 バージョンの機能について説明します。

[表 7] XRTx-232 の特長

機能	説明
片方向または双方向 RS-232 のサポート	・ 一つの受信器またはデイジーチェーン接続された複数の受信器に片方向のシリアルデータを提供します。 ・ ポイントツーポイントリンク(1 送信器/1 受信器)の双方向シリアルデータを提供します。 ・ データは、"ブロードキャスト"モードを使用して送信されます。 ・ 受信器は個別にアドレス指定はできません。 ・ RS-232 インターフェイスは、9 線式インターフェイスをサポート: ・ RXD/TXD/RTS/CTS/DTR/DSR/DCD/RI/GND。ハンドシェイクモード(232)モジュールの構成によって異なります。付録 B を参照してください。 ・ ・115,200 ボーレートがサポートされています。利用可能なボーレートは(232)モジュール構成によって異なります。付録 B を参照してください。
オーディオ	・ (232)モジュールがインストールされると、音声はサポートされていません。XRTx の AUX I/O コネクタは無視されます。

XRTx-232 送信器は、DA(例えば MultiView™9D 分配アンプ)、またはビデオのスイッチを経由してルーティングされるアプリケーションでは、(232)モジュールは片方向シリアル(TX のみ)と送信方向のハンドシェイク信号(RTS/DTR)を提供します。

3.4.3. 補助信号のサポート:(SA)バージョン

XRTx-SA は、(SA)のオプションモジュールが装備されています。双方向の RS-232 シリアル(ハンドシェイク信号のハードウェアはありません)とステレオオーディオを実現します。(SA)のモジュール自体は任意のユーザー設定ができないことに注意してください。

次の表では、XRTx SA の機能について説明します。

[表 8] XRTx-SA の特長

機能	説明
片方向または双方向 RS-232 のサポート	・ ポイントツーポイントの片方向又は双方向シリアルデータを提供します。片方向のみデイジーチェーンが可能です。 ・ データは、"ブロードキャスト"モードを使用して送信されます。 ・ 受信器は個別にアドレス指定はできません。 ・ RS-232 インタフェイスは、3 線式インタフェイスをサポート: ・ RXD/TXD/GND。ボーレートは 9600 に固定されています。
オーディオ	・ ・L/R のステレオオーディオは、シリアルデータと同時にサポートされています。

XRTx-SA の送信器は、DA(例えば MultiView™9D 分配アンプ)、又はビデオのスイッチを経由してルーティングされていることに注意してください。または、デイジーチェーン受信器で使用される、(SA)のモジュールでは、片方向シリアル(TX のみ)とオーディオを提供します。このモードでは、受信方向のシリアルデータ(RX)は無視されます。

3.4.4. 補助信号のサポート:(SAP)バージョン

XRTx-SAP は双方向 RS-232 シリアル(ハンドシェイク信号のハードウェアはありません)とステレオオーディオを有効にする(SAP)のオプションモジュールが装備されています。(SAP)のモジュール自体は前面パネルのボタンではなく、オンボードの DIP スイッチによって変更することができます。

次の表では、XRTx-SAP の機能について説明します。

[表 9] XRTx-SAP の特長

機能	説明
片方向または双方向 RS-232 のサポート	・ デイジーチェーン接続された受信器と片方向又は双方向のシリアルデータを提供します。 ・ データは、デフォルトで"ブロードキャスト"モードを使用して送信されます。 ・ 必要に応じて、受信器は個々にアドレス指定が可能です。応答データはすべての受信器から同時に受け付けますのでユニークにアドレスを指定しない限りコミニュケーション上 問題を引き起こす可能性がありますので注意してください。但し、ディスプレイデバイスがアドレス指定方式を持っている場合、SAP デフォルトの"ブロードキャスト"動作が好ましくディスプレイ、ディスプレイ コントロール ソフトウェアによって処理されているアドレスが優先されます。 ・ RS-232 インタ フェイスは、3 線式インターフェイスをサポートします。:TX/RX/GND ・ ボーレートは 1200ー115K ボーまで 9 段階で調整可能です。工場出荷時のデフォルト速度は 9600 ボーです。 ・ 注意:SAP の送信と受信モジュールは、その SAP のアドレスが正しく設定されている必要があ ・ ります。工場出荷時のすべての(SAP)モジュールの工場出荷時のデフォルト設定は、アド ・ レス 0 になります。これは、"ブロードキャスト"アドレスです。 ・ 注意:すべての SAP アドレスの設定変更は、(DIP スイッチを介して行います。付録 C を参照 ・ してください。)すべてのケーブルを接続し、電源を投入する前に行う必要があります。
オーディオ	・ L/R のステレオオーディオは、シリアルデータと同時にサポートされています。オーディオのゲイン/ミュート設定は、シリアル制御下にあります。

(SAP)モジュールは、他にも多くのシリアルポートを介して利用できる、ユーザー構成が可能な設定を提供していま

す。詳細については、SAP-II プログラマーズ･ガイドを参照してください。

XRTx-SAP の送信器は、このような MultiView™ 9D として、DA(分配アンプ)を介してルーティングされる場合、シリアル及びオーディオを提供します。このモードでは、受信方向のシリアル データ (RX) は無視されます。

3.5 CAT5 ケーブルの互換性

The MultiView™及び MultiView™ファミリー製品は、一般的なカテゴリ 5(CAT5)ケーブルを介して、最高品質のビデオの拡張を可能にします。一部のアプリケーションでは、システム設計や環境要因から CAT5e 及び CAT6 ケーブル(別売のシールドの有無)を使用する必要があります。各インストールには、特別な要件があります。

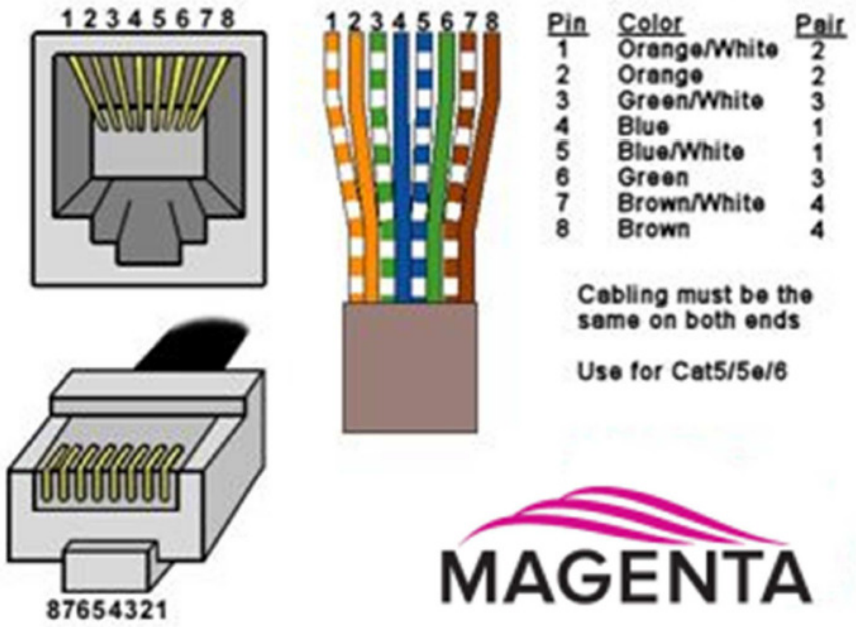
それは MultiView ™及び MultiView ™II 製品を展開するケーブルの最も適切な種類を判断するのはシステム設計者です。インストールされる前に、ケーブルの種類の特定につきまして、どのような場合でも、ケーブルの適切な長さを使用して試験を事前に行うことをお勧めします。

XRTx 送信器は、複数の受信器へのデイジーチェーン CAT5 接続をサポートします。これは、1 つのビデオソースの信号劣化を最小限に抑えて同時に多くのディスプレイに送信することができます。

マゼンタリサーチ製品は、主にビデオ･アプリケーションのために製造された特殊な ″低スキュー″ケーブルと同様のケーブル標準の CAT5/5e/6 データと互換性があります。いくつかの ″低スキュー″ケーブル配線は特定の機器やアプリケーションに固有のものも有り、MultiView ™又は MultiView ™ II 製品と互換性がないかもしれないことに注意してください。″低スキュー″ CAT5 ケーブルを購入/インストールをする前に、一般的な標準品であることを確認してください。

4. Chapter4 インストール

Magenta MultiView™II シリーズで使用する CAT5/5e/6 のケーブルは、TIA-EIA T568B 配線仕様に準拠しなければなりません。



［図 3］ T568B の仕様

全てのCAT5ケーブルが終端された後、テストされることをおすすめします。現場で、または既存の設備で終端されるケーブルは、TIA-EIA T568B仕様の遵守を確実にするために、使用の前にテストを実施しなければなりません。誤って終端されたCAT5ケーブルを使うことは、Magenta MultiView™IIシリーズ製品が故障することがあります。

4.1 前提条件

特定のインストール条件の場合、若干の一般のツール（ネジ回し、ナッツ-ドライバー）と関連したハードウェア（ネジを取り付ける）が必要とされることがあります。これらは、Magenta製品には付属していません。

以下のものはMagenta Researchから入手可能です。:

- 適切なオーディオケーブル
- 適切な YUV、S または C のビデオアダプタケーブル
- VGA ビデオケーブル及び必要に応じて DVI-VGA 変換コネクタ
- DB9 コネクタ付きのシリアルケーブル

前述したように、MultiView™と MultiView™II の受信器および他の MultiView™ と MultiView™ III デバイスに XRTx を接続するために、適切な CAT5 ケーブルを必要です。

4.2 インストール手順

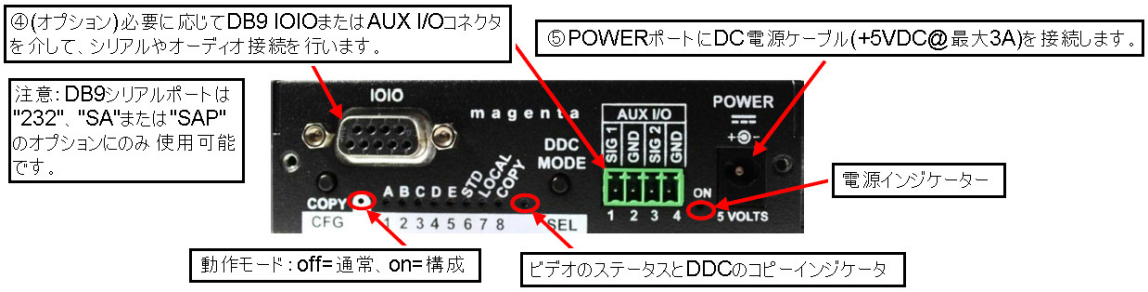
すべてのコネクタを接続する前にきれいで異物を含まないことを確認してください。本製品固定（ネジ/掛け金）することができない場合は適切なコネクタケーブルを使用することにより接触不良を防ぐことができます。

すべてのユニットが正しく機能するためにすべての補助機能が同じタイプでなければなりません。たとえば、"XRTx-232"は、送信器が正常に機能するには、シリアルインターフェイス用の MultiView™ Ⅱ"-232"型の受信器に接続する必要があります。また、XRTx のバージョンを混在させることはできません。ビデオモードは、正常に機能する可能性がありますが、4 つのオプションは動作しません。

送信器側の XRTx のインストール手順

- Magenta MultiView™ II シリーズの送信器の VGA IN と書かれたビデオ入力ポートにソースビデオを接続します。これは、標準のコネクタです。
- 必要に応じて、LOCAL OUT と書かれた VGA コネクタにローカルモニタを接続します。
- 送信器の LINK OUT ポートに CAT5 ケーブルを接続します。
- XRTx 送信器のモデルに応じて、フェニックス AUX I/O コネクタまたは DB9"IOIO"シリアルコネクタを介して音声またはシリアル接続を行います。
- 電源ポートに DC 電源ケーブル(+5VDC@最大 3A)を接続します。
- 送信器の電源を投入します。
  - パワーオン LED がオンになります。その他の LED はパワーアップテストシーケンスを実行する必要があります。
  - ビデオソースが有効な映像信号を提供しているならば、ビデオステータスインジケータは、オンにならなければなりません。
  - ローカルモニタが接続されている場合は、ビデオ画像がモニターに表示されます。
- LED/ボタンのユーザーインターフェイスを介して必要な構成変更をしてください。

[図 4] XRTx 送信器リアパネル



[図 5] XRTx 送信器フロントパネル

受信器側のインストール手順(これらの手順は一般的なものです。適切な受信器のマニュアルを参照してください)

- VIDEO OUTPUT コネクタをディスプレイに接続してください、そして、MultiView™II 受信器のモデルとインストールされるオプションモジュールに従いオーディオ(AUX I/O)やシリアル(IOIO)を接続してください。
- CAT5 ケーブルを LINK IN コネクタに接続してください。複数の受信器をデイジーチェーンしている場合は、順番に CAT5 ケーブルを LINK OUT ポートに接続してください。
- 受信器の電源を投入します。
  - ➢ パワーオン LED(緑)をオンにしてください。
  - ➢ ステータス(グリーン)LED をオンにしてください。
- 受信器が LED /ボタンの機能が装備されている場合、ユーザーインターフェイスを介して必要な設定変更を行います。
- 受信器の EQ やスキュー(オプション)の設定を調整します。この調整がなされていない場合は、ディスプレイ上、映像品質に悪影響を及ぼす場合があります。

4.3 構成

このセクションでは、次の設定を構成する方法について説明します。

- ユーザーが構成可能な設定
- DDC の設定

・

4.3.1. ユーザーが構成可能な設定

XRTx は、いくつかの設定可能な動作パラメータを持っており、工場出荷時のデフォルト設定は、ほとんどのアプリケーションで動作します。ただし、一部のアプリケーションでは、構成の変更が必要な場合があります。ほとんど全ての設定は、フロントパネルのボタン/LED から可能です。オプションモジュールをインストールするか、取り外さない限り、あるいは、オプションモジュールに特有の設定に変更する必要がある場合を除き、本機器を開ける必要はありません。

DDC モードの選択は、通常の動作モード(CFG のインジケータが消灯している)で行われます。
・ DDC の動作モードを変更するには、DDC の MODE ボタンを押します。

他の構成の設定については、XRTx は、CONFIG モード(CFG のインジケータが点灯)でなければなりません。構成モードでは、すべての変更が有効であり、不揮発性メモリに保存されます。

構成モード-1
・ 一回 CFG のボタンを押すと、CFG のインジケータが点灯しますので構成モード-1 であることを確認してください。このモードでは、LED インジケータの 1-8 は、現在の設定が表示されます。

構成モード-2
・ 二回 CFG のボタンを押すと、CFG のインジケータが点滅しますので構成モード-2 であることを確認してください。
・ このモードでは、LED インジケータの 1-8 は、現在の設定が表示されます。

構成モードを終了するには
・ 10 秒間ボタンを押してください。CFG インジケータは消灯し通常モードになります。

ユーザーが構成可能なすべてのオプションをリセットし、工場出荷時のデフォルトに戻すには
・ DC 電源ケーブル(または AC 電源)を外します。
・ CFG ボタンを数秒間押し続けます。
・ 3.DC 電源ケーブル (または AC 電源) に接続し、すべての LED が 3 回点滅すると、工場出荷時のデフォルトに戻ったことを示します。
・ CFG ボタンを離します。

4.3.2. DDC の設定

これらの設定は通常の動作モードにアクセスされます(CFG インジケータは消灯)。

MultiView ™ II XRTx はディスプレイ能力を判断するために DDC 表示識別子をビデオソースに送信する機能を備えています。DDC インターフェイスは、解像度やメーカーを特定するために装置間のプラグ・アンド・プレイで使われるデータ通信チャネルです。このデータが利用できない場合は、ビデオソースは低解像度で出力したり、まったく表示されない場合があります。
XRTx ユニットは 3 つの DDC 動作モードがあります。XRTx は"通常モード"(CFG インジケータは消灯)で動作しているとき、DDC モードボタンを使用して、いつでも 3 つの動作モードすばやく選択することが可能です。

次の表で DDC モードについて説明します。

[表 10] DDC モード

モード	選択	説明	起動
STD	マゼンタマジック DDC プロファイル	これは、送信器内に格納されている汎用の DDC 情報を使用した工場出荷時のデフォルトモードです。また、マゼンタマジックプロファイルと呼ばれ、標準またはワイドスクリーンフォーマットで良く使用される VESA 規格をサポートすることを意図した一般的な解像度で構成されています。	STD インジケータ(LED6)が点灯するまで DDC モードボタンを押します。
LOCAL	ローカルに接続されたディスプレイからの DDC プロファイル	DDC 情報は、ビデオソースに戻す送信器のローカルポートに接続されたディスプレイから転送されます。これは、"local out"ポートにディスプレイが接続されている場合のみ有効で、常に接続しておいてください。このモードでは、XRTx デバイス内部に DDC プロファイル情報を格納されません。	LOCAL(LED7)インジケータが点灯するまで DDC モードボタンを押します。
COPY	以前に保存された DDC プロファイルのコピー	このモードでは、以前ディスプレイデバイスからの XRTx の非揮発性メモリにコピーされた DDC プロファイルから DDC 情報を入手します。 このモードを使用するには、DDC プロファイルが既に XRTx に格納されている必要があります。	LOCAL(LED8)のインジケータが点灯するまで、DDC モードボタンを押します。

DDC のコピー操作を実行するには

- COPY(LED8)インジケータが点灯するまで、DDC MODE ボタンを押し、COPY モードを起動させてください。
- LOCAL OUT ポートにディスプレイを接続し、ディスプレイを起動してください。
- コピーステータスインジケーターが 3 回点滅するまで COPY ボタンを押し続けます。一回だけの点滅の場合は操作に失敗しました。以前に保存された DDC のプロファイルが変更されずに残ります。

4.4 同期の設定

XRTx は(RepliSync-I 通常/伸縮)適切な同期モードを自動検出するために工場出荷時に設定されています。このモードでは、RepliSync をサポートするすべての既存の MultiView™と MultiView™II 受信器製品(工場出荷時のデフォルト設定を使用している場合)と互換性があります。但し、いくつかのビデオソースは、カスタム同期モード設定(特に 1080p と 1920×1200 のビデオ解像度)が必要な場合があります。これらのケースについては、他の利用可能な同期モードを選択することができます。

接続された MultiView™または MultiView™II 受信器は一般的に、同じ同期モードに設定する必要があり、同期極性など他の構成の調整を必要とする可能性がありますので注意してください。それ以外の場合は、適切なビデオディスプレイ出力をその受信器で得ることはできません。

送信器が通常の動作状態(CFG のインジケータが消灯)にあるときには、以下の手順を実行します。

- 設定モードにアクセスするには、CFG ボタンを一回押します(CFG インジケータ=点灯)。
- SEL ボタンを一回押すと、同期モードの設定を変更することができます。
- LED インジケータ 1-3 が点灯(DIM または ON のどちらか)させ、その他のインジケータ 4-8 は消灯してください。
- 下表のように利用できる同期モードの設定をステップごとに繰り返し CFG のボタンを押します。
- 設定モードのすべてのオプションの設定の保存は CFG ボタンを 10 秒間押します。
  *dim とは暗く点灯させた状態。

[表 11] 同期モードの設定

LED1	LED2	LED3	フロントパネルの表示	同期モードの設定
dim	dim	dim		XRTx は必須の RepliSyncI モードを自動検出(通常/伸縮)します。これは、工場出荷時設定です。
dim	dim	ON		強制的に RepliSync-I を通常の水平同期パルスにエンコードします。
dim	ON	dim		強制的に RepliSync-I を伸張した水平同期パルスにエンコードします。
dim	ON	ON		RepliSync-II を強制します。
ON	dim	dim		固定同期モードを強制します。 注:接続された MultiView™または MultiView™II の受信器は、固定同期モードで H/V 極性を受信器で選択する必要があります。

注:RepliSync-II は、1080P や 1920×1200 などの高精細フォーマットとの互換性があります。いくつかの接続された受信器は、RepliSync-II モードを有効にするのには、このモードに対しても設定する必要があります。RepliSync-II モードは MultiView™II 受信器でのみ使用可能です。

4.5 4 分配の設定

XRTx は 4 分配の信号(1-3 は一般的にビデオのために使用される)を使用するためのオプションがいくつか用意されています。接続されているすべての MultiView™受信器の 4 分配の動作モードに設定する必要がありますので注意してください。それ以外の場合、目的の 4 分配信号は期待どおりには動作しません。

オプションの拡張ボードがインストールされている場合(232、SA または SAP のオプション)、4 分配の使用はインストールされている拡張ボードによって定義されます。この場合、下記のような 4 分配の設定を変更することはできません。

送信器は通常の動作状態(CFG のインジケータが消灯)にあるときには、以下の手順を実行します。

- 設定モードにアクセスするには、CFG ボタンを一回押します(CFG インジケータ=点灯)。
- SEL ボタンを 2 回押すと、4 分配のオプション設定を変更することができます。
- LED インジケータ 4-6 は点灯(DIM または点灯)させ、その他のインジケータ(1-3、7、8)は消灯してください。
- 利用可能な 4 分配モードの設定を以下に示すように、CFG ボタンを繰り返し押します。
- 設定モードのすべてのオプションの設定の保存は CFG ボタンを 10 秒間押します。

[表 12] 4 分配の設定

LED4	LED5	LED6	フロントパネルの表示	4 分配モードの設定
dim	dim	dim		4 分配の動作モードは、オプションモジュールの有無によって定義されます。オプションモジュールがインストールされているため、この設定は(232、SA または SAP)を変更することはできません。 注意:オプションモジュールがインストールされていない場

				合、この設定は 4 分配信号を効果的に ″ミュート″します。これは、診断に役立つことがあります。
dim	dim	ON		パススルー4 分配モード（カスタムアプリケーション）。
dim	ON	dim		外部アナログ(L+R 合成)オーディオ。 拡張ボードのオプションがインストールされていない場合、これは工場出荷時のデフォルトモードです。
dim	ON	ON		外部 S/PDIF デジタル オーディオ。 入力インピーダンス=75Ω
ON	dim	dim		片方向シリアル

4.6 ビデオカップリングの設定

XRTx 用のビデオ入力(DC 復元機能の有無にかかわらず）は、AC カップリング、DC カップリング、または自動検出に設定することができます。

送信器は通常の動作状態（CFG のインジケータが消灯）にあるときには、以下の手順を実行します。

- コンフィギュレーションモード-2（CFG のインジケーターが点滅）にアクセスするためには二回 CFG のボタンを押します。
- 一度 SEL ボタンを押します。これで、ビデオカップリング設定を変更することができます。
- LED インジケータ 1-2 を点灯(DIM または ON のどちらか)させ、他のすべてのインジケータ 3-8 を消灯してください。
- 下表のように、利用できるビデオ･オプションの設定をステップごとに繰り返し CFG のボタンを押します。
- 設定モードのすべてのオプションの設定の保存は CFG ボタンを 10 秒間押します。

[表 13] ビデオカップリングの設定

LED1	LED2	フロントパネルの表示	ビデオオプションモード
dim	dim		入力信号に基づく AC/DC カプリング モードを自動検出します。これは、工場出荷時デフォルトモードです。
dim	ON		ビデオ入力は DC カップリング
ON	dim		ビデオ入力は AC カップリング。DC 再生機能なし。
ON	ON		ビデオ入力は AC カップリング。DC 再生機能あり。

4.7 ビデオの終端

ビデオ入力の終端は 75Ω または高インピーダンス(Hi-Z)に設定することができます。

送信器は通常の動作状態(CFG のインジケータが消灯)にあるときには、以下の手順を実行します。

- コンフィギュレーションモード-2（CFG のインジケーターが点滅）にアクセスするためには二回 CFG のボタンを押します。
- 二度 SEL ボタンを押します。これで、ビデオ終端の設定を変更することができます。
- LED インジケータ 3 を点灯(DIM または ON のどちらか)させ、他のすべてのインジケータ 1、2、4-8 を消灯してください。
- 下表のように、ビデオの終端のオン/オフを切り換えるには、繰り返し CFG ボタンを押します。
- 設定モードのすべてのオプションの設定の保存は CFG ボタンを 10 秒間押します。

[表 14] ビデオの終端設定

LED3	フロントパネルの表示	ビデオオプションモード
dim		ビデオ入力のインピーダンスは Hi-Z になります。
ON		ビデオ入力のインピーダンスは 75Ω です。これは工場出荷時のデフォルト設定です。

5. Chapter5 トラブルシューティング

MVⅡ-XRTx を使用したシステムで発生する問題は、ツイストペアケーブル（CAT5/5e/6）の接続状態を確認するか、ツイストペアケーブルのコネクタ部分が TIA/EIA 568B 規格の配線仕様どおりになっているか確認することでほとんどの場合解決することができます。しかし、その他の原因によりシステムが意図したとおりに動作しない場合がある可能性があります。その時は、下記の不具合の解決方法を参照してください。

[表 15] トラブルシューティングの問題と解決策

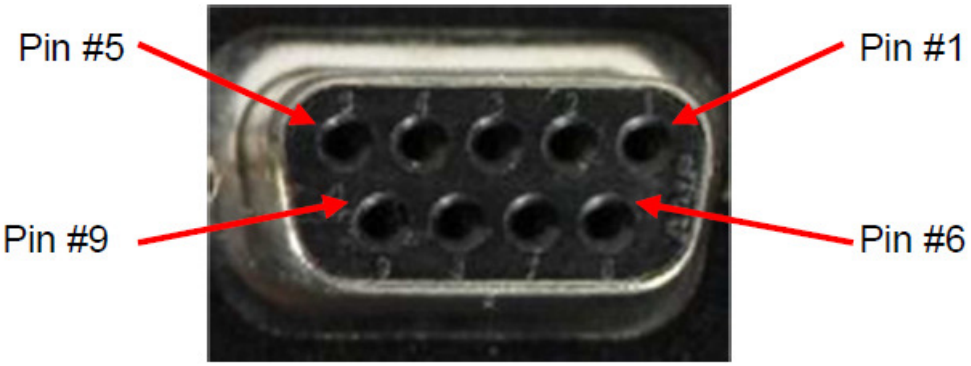
問題点	解決策
受信器からのビデオ出力がない。	・ 送受信器の電源が ON になっていることを確認します。 ・ 受信器での画質を確認し EQ/SKEW の設定をゆっくりと変更し画像が表示できるようにします。 ・ ツイストペアケーブル（CAT5/5e/6）は TIA/EIA568B 配線規格どおりに正しいか確認してください。 ・ モニターの電源が投入され、また正常に動作しているか確認してください。 ・ モニターの設定(解像度、リフレッシュレート等)が入力信号と一致しているか確認してください。 ・ ビデオの終端が一致しているか確認してください。送受信器のデフォルトは 75Ωとなっています。モニターの終端設定を変更するには、該当するユーザガイドを参照してください。 ・ DDC の互換性に問題がある可能性があります。DDC モードの設定を変更するか DDC プロファイルをディスプレイから直接コピーしてください。
受信器からのビデオ品質の低下	・ 受信器での画質を確認し EQ/SKEW の設定をゆっくりと変更し画像が表示できるようにします。 ・ すべてのケーブル接続を確認してください。 ・ ビデオ信号のリフレッシュレートが高すぎる可能性があります。リフレッシュレート(たとえば、Windows PC 上で)を低く設定し直してください。 ・ ビデオ信号にスキューが発生している可能性があります。該当する受信器のスキュー調整を参照して調整してください。 ・ DDC の互換性に問題がある可能性があります。DDC モードの設定を変更するか DDC プロファイルをディスプレイから直接コピーしてください。
オーディオ品質の低下	・ 受信器のオーディオ出力はラインレベルですのでアンプやパワードスピーカーが必要です。アンプやスピーカーの電源が ON になっていることを確認してください。 ・ ソースデバイスからのレベルを確認してください。オーディオソースのレベルが XRTx のオーディオ入力定格を超えるとクリッピングや歪みが生じる可能性があります。 ・ ″A″バージョンのオーディオは左右が合成されています。1 つのチャンネルを使用する場合は、リンクを通じて適切なオーディオを得るために送信器に接続する左右のオーディオ入力が(入出力が 1:1)にする必要があります。 ・ デイジーチェーン接続した場合は、オーディオ終端を DP 受信器(AK600/1200DP と XR2000DP)で外す必要があります。但し、最後の受信器は終端してください。これは、SA または SAP ユニットには適用されません。SA ユニットの End-Of-Line モデルは終端設定がされています。適合する受信器のユーザーマニュアルを参照してください。
シリアル通信が正しく動作しない	・ シリアルデバイスが正しく接続され、送信元/送信先のデバイスのシリアルパラメータが正しく設定されているか確認してください。 ・ シリアルケーブルが正しく終端され、送受信器にヌルモデムケーブルが必要か確認してください。 ・ ビデオ･スイッチに対応した RS-232 受信器を使用する場合、分配アンプまたはマルチ出力送信器は、シリアル･データの転送のみ送信されます。ディスプレイまたは他のデバイスを制御する場合、このことを考慮してください。サポートが必要な場合は、マゼンタのテクニカルサポートにお問い合わせください。
デイジーチェーン接続時の注意事	受信器の RJ45 デイジーチェーンポートを利用する場合、次の規則が適用されます。: ・ L/R 合成オーディオ、片方向シリアル通信または S/PDIF 出力ユニットを使用する場合は、定格

項	ケーブル長以内で、受信器が最大 12 台のデイジーチェーン接続です。 ・ SA ユニットを使用する場合は、定格ケーブル長以内で、受信器が最大 4 台のデイジーチェーン接続です。 ・ SAP ユニットを使用する場合は、標準的な CAT5/6 ケーブルを定格長以内で、受信器が最大 12 台のデイジーチェーン接続です。又、低スキューケーブルを使用する場合、定格長以内で、受信器が最大 8 台のデイジーチェーン接続です。 ・ デイジーチェーン接続する場合、ケーブルの最大距離は、使用される受信器の定格距離です。例えば、AK600 は、600 フィート(183m)以内のデイジーチェーン接続となります。600 フィート(183m)以上の距離を拡大する場合は、AK1200 を使用することで、1,200 フィート(366m)以内のデイジーチェーン接続が可能となります。

6. AppendixA コネクタのピン配列

シリアルポート(IOIO)コネクタのピン配列(232/SA/SAP バージョンのみ)

XRTx のシリアルポートコネクタは標準の 9 ピン"DCE"シリアルポートのように構成されます。したがって、ほとんどのアプリケーションでは、XRTx 送信器に外部デバイス(例えば PC)を接続するためにストレートスルーシリアルケーブルまたはアダプタープラグ(DB9-Female-to-Male)を使用します。



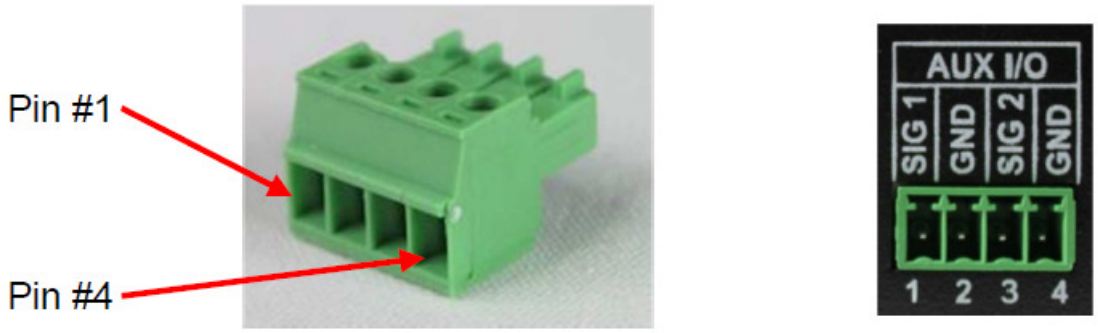
[図 6] DB9-F シリアルポート

DB9-F シリアルポートは XRTx-232、-SA および-SAP モデルのみ使用可能です。

[表 16] DB9-F ピンアサイン

	XRT (232) Simplex	XRTx (232) Duplex	XRTx (SA) Simplex	XRTx (SA) Duplex	XRTx (SAP) Simplex	XRTx (SAP) Duplex
Pin#	4 wire	9 wire	2 wire	3 wire	2 wire	3 wire
1	-	DCD	-	-	-	-
2	-	RX	-	RX	-	RX
3	TX	TX	TX	TX	TX	TX
4	DTR	DTR	-	-	-	-
5	Ground	Ground	Ground	Ground	Ground	Ground
6	-	DSR	-	-	-	-
7	RTS	RTS	-	-	-	-
8	-	CTS	-	-	-	-
9	-	RI	-	-	-	-

補助 (AUX I/O) I/O コネクタのピン配置



[図 7] 4-ピン フェニックスコネクタのピン配置

[表 17] 4-ピン フェニックスピンアサイン

	XRTx				XRTx-232	XRTx-SA	XRTx-SAP
PIN#	(A) Audio	(S) Simplex Serial	SPDIF Audio	Composite Video	-	SA Audio*	SAP Audio
1 (SIG1)	Left Channel	Tx	Signal +	Signal +	-	Left Channel	Left Channel
2 (GND)	Ground	ground	Signal -	Signal -	-	Ground	Ground
3 (SIG2)	Right Channel	-	-	-	-	Right Channel	Right Channel
4 (GND)	-	Shell	-	-	-	-	-

注:SA のオーディオチャンネルは MultiView™または MultiView™II の受信器端で逆になります。左のオーディオがピン 3 であり、右のオーディオがピン 1 です。

DC 電源コネクタ

Magenta は、MultiView™II 製品用の電源を用意しています。しかし、代替電源を使用する場合、以下の情報は、製品の信頼性とパフォーマンスを維持するために重要です。

- AC アダプタの出力定格:+5VDC@3Amax
- MultiView™II XRTx 入力定格:+5VDC@1.2Amax

XRTx の DC 電源入力コネクタは、以下の業界標準の同軸 DC プラグです。

- AC アダプタの出力定格:+5VDC@3Amax
- MultiView™II XRTx 入力定格:+5VDC@1.2Amax

XRTx の DC 電源入力コネクタは、業界標準の同軸 DC プラグです。

- 同軸電源コネクタ
- 外径: 5.5mm
- 内径: 2.5mm
- 長さ: 11mm
- 内側のコンタクト(ピンソケット): +5VDC
- 外側のコンタクト(スリーブ): グランド

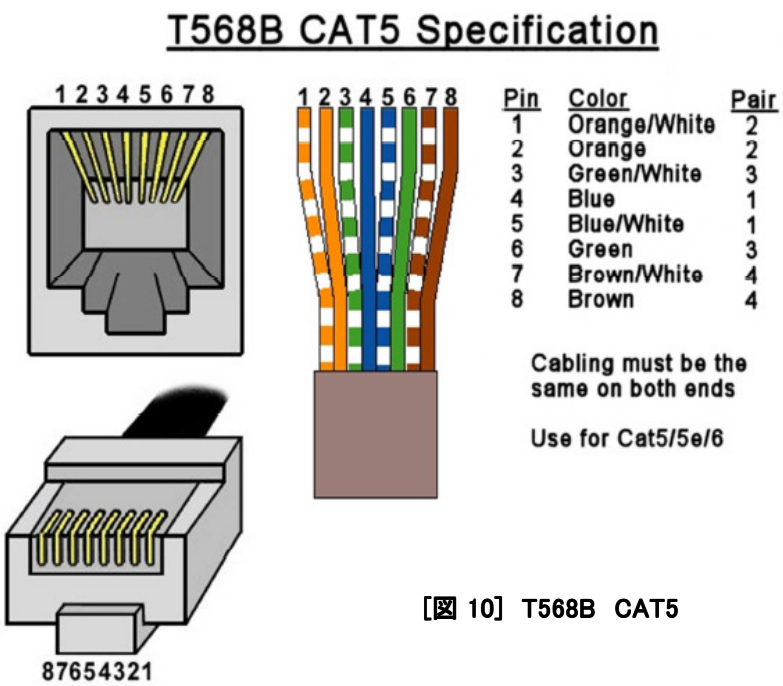
DC プラグの内側の接点(センターピン)は、プレーンバレル形状ではなく、"音叉形"のデザイン形状を利用することをお勧めします。音叉形設計は、電源接続の信頼性が大幅に増加します。プレーンバレル形状のコネクタは、しばしば、接触/非接触の間欠動作を引き起こし、システム問題が生じる可能性があります。

[図 8] プレーンバレル型コネクタ

[図 9] 音叉型コネクタ

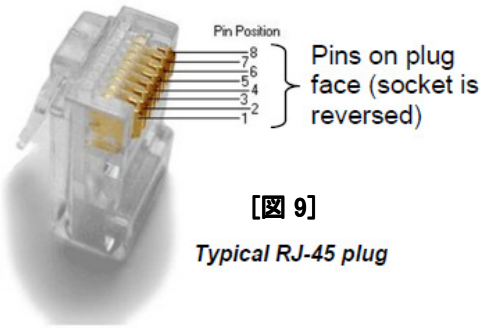
Magenta が提供する電源は、正しい出力定格と DC プラグ構成で既に付属しています。

RJ45 (MultiViewTM リンク)の標準配線



[図 10] T568B CAT5

PIN #	COLOR	PAIR
1	White / Orange Stripe	2
2	Orange Solid	2
3	White / Green Stripe	3
4	Blue Solid	1
5	White / Blue Stripe	1
6	Green Solid	3
7	White / Brown Stripe	4
8	Brown Solid	4

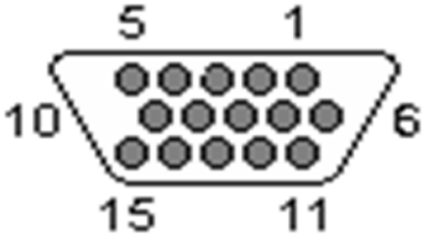


[図 9]

Typical RJ-45 plug

・ VGA 入出力(オプション)コネクタのピン配列

XRTx の VGA ポートコネクタは標準の HD-15female コネクタ(3 列、15 ピン)です。



[図 12] HD-15 Female コネクタ

[表 18] HD-15 コネクタピンアサイン

Pin	RGBHV	RGBS	RGsB	Com-	SVHS	YUV
1	Red +	Red +	Red +		C+	V+
2	Green+	Green+	Green+	C+	Y+	Y+
3	Blue+	Blue+	Blue+			U+
4	—	—	—			
5	Gnd	Gnd	Gnd			
6	Red-	Red-	Red-		C-	V-
7	Green-	Green-	Green-	C-	Y-	Y-
8	Blue-	Blue-	Blue-			U-
9	—	—	—			
10	Gnd	Gnd	—			
11	Gnd	Gnd	—			
12	—	—	—			
13	H Sync	C Sync	—			
14	V Sync	—	—			
15	Gnd	Gnd	—			

7. AppendixB オプションモジュールの設定:XRTx-232

(232)オプションモジュールは、内部のジャンパー設定により、さまざまなシリアルモードと CAT5 ケーブルの長さに対応することができます。

・ (232)モジュールボードの取り外し方

- ユニットの電源がオフになっていることを確認します。
- ユニットに接続されたケーブルを必要な場合は、すべて抜きます。
- 上部カバーのネジを外します。
- DB9 F の六角スペーサーネジを外します。
- カバーを持ち上げます。
- 慎重に、メインボードから(232)のモジュールを取り外します。

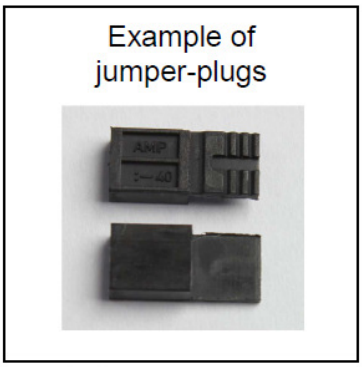


Table 20: Transmitter (232) Module Jumper Settings

Mode	Type	Baud (Max)	JP1 1-2	JP1 3-4
1	Simplex (one way) (to 1500 ft)	115k	OUT	IN
2	Full Duplex (2 way) Short (< 500 ft)	19.2K	OUT	OUT
3/5 **Default Setting**	*Full Duplex (2 way) Long (to 1500 ft)*	*19.2k*	*IN*	*OUT*
4	Half Duplex (2 way) Long (to 1500 ft)	115k	IN	IN

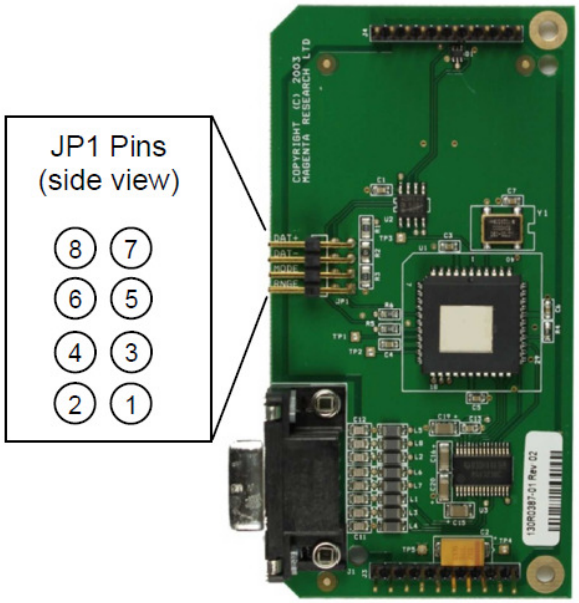


Figure 11: Transmitter (232) Module Board

注)

- マルチ出力の送信器を使い受信器をデイジーチェーンするときにモード 1 が必要となります。
- モード 3 で 305m 以上のシリアル通信を行う場合、映像にノイズが発生する場合があります。受信器がモード 5 の場合は、これに当てはまりません。
- 送信器の入力上のシリアルバスは JP1 の 5-6 と 7-8 を終端する必要があります。

Table 21: Receiver (232) Module Jumper Settings

Mode	Type	Baud (Max)	JP1	JP2
1	Simplex (one way) (to 1500 ft)	115k	1-2 See Notes 3-4 See Notes 5-6 IN 7-8 OUT 9-10 OUT	1-2 IN 3-4 OUT 5-6 OUT 7-8 OUT 9-10 IN
2	Full Duplex (2 way) Short (< 500 ft)	19.2k	1-2 See Notes 3-4 See Notes 5-6 OUT 7-8 OUT 9-10 OUT	1-2 IN 3-4 OUT 5-6 OUT 7-8 IN 9-10 OUT
3	Full Duplex (2 way) Long (to 1000 ft)	19.2k	1-2 See Notes 3-4 See Notes 5-6 OUT 7-8 IN 9-10 OUT	1-2 IN 3-4 OUT 5-6 OUT 7-8 IN 9-10 OUT
4	Half Duplex (2 way) Long (to 1500 ft)	115k	1-2 See Notes 3-4 See Notes 5-6 IN 7-8 IN 9-10 OUT	1-2 IN 3-4 OUT 5-6 OUT 7-8 IN 9-10 OUT
5 Default	*Full Duplex (2 way) Long (to 1500 ft)*	*19.2k*	*1-2 OUT* *3-4 OUT* *5-6 OUT* *7-8 IN* *9-10 OUT*	*1-2 OUT* *3-4 IN* *5-6 IN* *7-8 OUT* *9-10 IN*

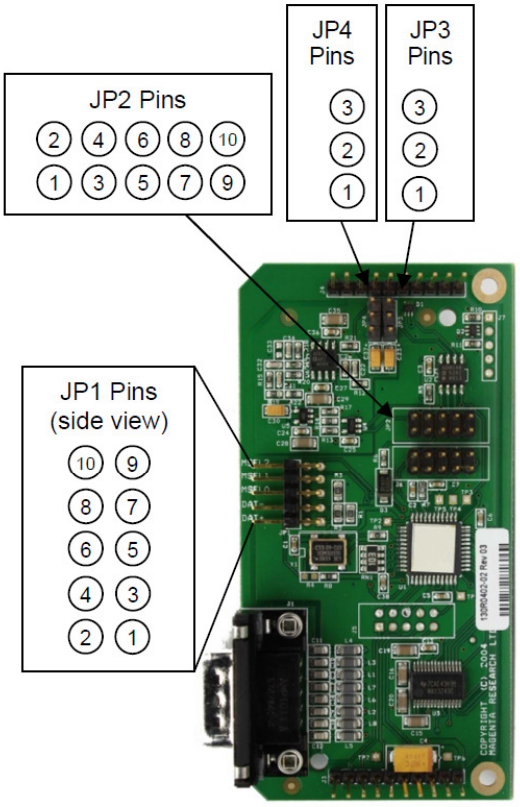


Figure 12: Receiver (232) Module Board

*JP3 と JP4 はモード 5 を除く全てのモデルで OUT です。モード 5 では、JP3 と JP4 をピン 2-3 間でジャンパーする必要があります。

注)

- マルチ出力の送信器を使い受信器をデイジーチェーンするときにモード 1 が必要となります。
- モード 3 で 305m 以上のシリアル通信を行う場合、映像にノイズが発生する場合があります。
- JP1 の 1-2 と 3-4 のシリアルバスを終端しデイジーチェーンで最後の受信器がモード 5 を使用する場合を除き、ポイントツーポイントリンクを使用する必要があります。

8. AppendixC オプションモジュールの設定：XRTx-SAP

SAP オプションモジュールでは、双方向機能の SAP 装備の送信器(XRTx-SAP)と複数の受信器をデイジーチェーン設置された特定の SAP 装備の受信器との間で確立することができます。

SAP の送信デバイス（XRTx-SAP など）は、アドレス用の DIP スイッチがありません。送信器の工場出荷時のデフォルトアドレスは ″0″です。

SAP の受信器(AK600-SAP など)は、アドレス用ディップスイッチを備えています。

SAP 装備の受信器には、最初に DIP スイッチまたはシリアルコマンドの入力でアドレスを設定しておく必要があります。

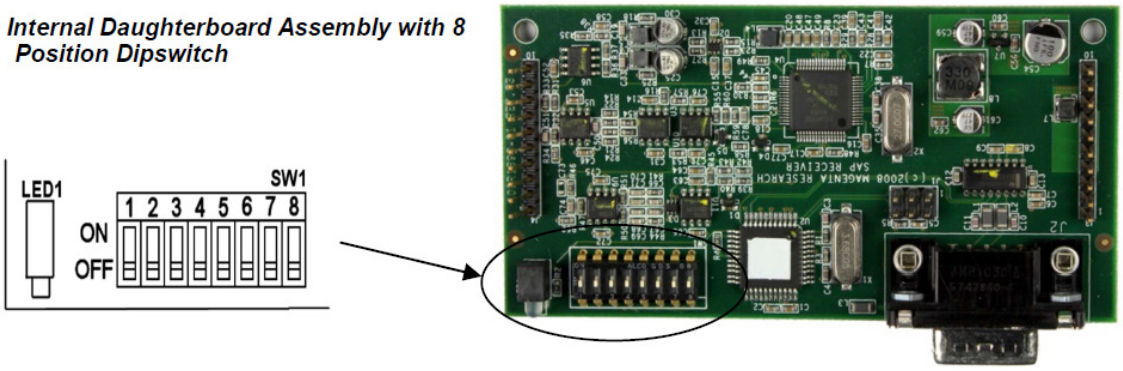
XRTx-SAP は送信先アドレスが″0″を使用するように指示された場合は、シリアルデータはすべての受信器に送信されます。これは工場出荷時のデフォルトの動作です。

SAP の受信器のアドレススイッチを設定するには、受信器の筐体を開いて SAP モジュールのディップスイッチを直接設定する必要があります。ディップスイッチは、8 つのスイッチを備えており、アドレスビットの位置毎に 1 つです。適切な SAP アドレスを指定するために次のページのチャートのスイッチアドレスを使用します。

すべての受信器には、固有のアドレスを持つ必要があります。この手順が完了しましたら、各受信器のアドレスを記述、保管しておくことをお勧めします。また、受信器の設置場所とアドレスとの相関するリストを作成し保管することもお勧めします。受信器とディスプレイがどこと通信を行うか決定するときに必要となります。

- SAP アドレスをディップスイッチで設定するには(SAP 受信器ユニットで)
  - 受信器の上部カバーを取り外します。
  - 必要に応じて内部の拡張ボードアセンブリー上の 8 ポジションのディップスイッチを確認し、SAP-アドレッシングチャートを使用して、受信器のアドレスを設定します。
  - 上部カバーを戻しユニットを再設置します。

Figure 13: Internal Daughterboard Assembly with 8 Position Dipswitch



注:

シリアルコマンドによる SAP 受信器のアドレスを設定することも可能です。この場合、拡張ボードのディップスイッチアドレスは″0″に設定されていることを確認してください。

SAP 関連の設定と操作に関する情報については、SAP II プログラマーズガイドを参照してください。

●SAP アドレッシングチャート

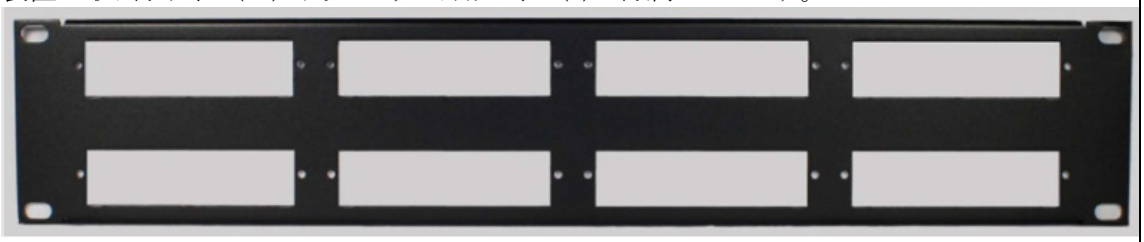
ADDR	Switch Settings								
		1	2	3	4	5	6	7	8
00	ON								
	OFF	1	2	3	4	5	6	7	8
01	ON	1							
	OFF		2	3	4	5	6	7	8
02	ON		2						
	OFF	1		3	4	5	6	7	8
03	ON	1	2						
	OFF			3	4	5	6	7	8
04	ON			3					
	OFF	1	2		4	5	6	7	8
05	ON	1		3					
	OFF		2		4	5	6	7	8
06	ON		2	3					
	OFF	1			4	5	6	7	8
07	ON	1	2	3					
	OFF				4	5	6	7	8
08	ON				4				
	OFF	1	2	3		5	6	7	8
09	ON	1			4				
	OFF		2	3		5	6	7	8
10	ON		2		4				
	OFF	1		3		5	6	7	8
11	ON	1	2		4				
	OFF			3		5	6	7	8
12	ON			3	4				
	OFF	1	2			5	6	7	8
13	ON	1		3	4				
	OFF		2			5	6	7	8
14	ON		2	3	4				
	OFF	1				5	6	7	8
15	ON	1	2	3	4				
	OFF					5	6	7	8
16	ON					5			
	OFF	1	2	3	4		6	7	8
17	ON	1				5			
	OFF		2	3	4		6	7	8
18	ON		2			5			
	OFF	1		3	4		6	7	8
19	ON	1	2			5			
	OFF			3	4		6	7	8
20	ON			3		5			
	OFF	1	2		4		6	7	8
21	ON	1		3		5			
	OFF		2		4		6	7	8
22	ON		2	3		5			
	OFF	1			4		6	7	8
23	ON	1	2	3		5			
	OFF				4		6	7	8
24	ON				4	5			
	OFF	1	2	3			6	7	8
25	ON	1			4	5			
	OFF		2	3			6	7	8
26	ON		2		4	5			
	OFF	1		3			6	7	8
27	ON	1	2		4	5			
	OFF			3			6	7	8
28	ON			3	4	5			
	OFF	1	2				6	7	8
29	ON	1		3	4	5			
	OFF		2				6	7	8
30	ON		2	3	4	5			
	OFF	1					6	7	8
31	ON	1	2	3	4	5			
	OFF						6	7	8
32	ON						6		
	OFF	1	2	3	4	5		7	8
33	ON	1					6		
	OFF		2	3	4	5		7	8
34	ON		2				6		
	OFF	1		3	4	5		7	8
35	ON	1	2				6		
	OFF			3	4	5		7	8
36	ON			3			6		
	OFF	1	2		4	5		7	8
37	ON	1		3			6		
	OFF		2		4	5		7	8
38	ON		2	3			6		
	OFF	1			4	5		7	8
39	ON	1	2	3			6		
	OFF				4	5		7	8
40	ON				4		6		
	OFF	1	2	3		5		7	8
41	ON	1			4		6		
	OFF		2	3		5		7	8
42	ON		2		4		6		
	OFF	1		3		5		7	8
43	ON	1	2		4		6		
	OFF			3		5		7	8
44	ON			3	4		6		
	OFF	1	2			5		7	8
45	ON	1		3	4		6		
	OFF		2			5		7	8
46	ON		2	3	4		6		
	OFF	1				5		7	8
47	ON	1	2	3	4		6		
	OFF					5		7	8
48	ON					5	6		
	OFF	1	2	3	4			7	8
49	ON	1				5	6		
	OFF		2	3	4			7	8
50	ON		2			5	6		
	OFF	1		3	4			7	8
51	ON	1	2			5	6		
	OFF			3	4			7	8
52	ON			3		5	6		
	OFF	1	2		4			7	8
53	ON	1		3		5	6		
	OFF		2		4			7	8
54	ON		2	3		5	6		
	OFF	1			4			7	8
55	ON	1	2	3		5	6		
	OFF				4			7	8
56	ON				4	5	6		
	OFF	1	2	3				7	8
57	ON	1			4	5	6		
	OFF		2	3				7	8
58	ON		2		4	5	6		
	OFF	1		3				7	8
59	ON	1	2		4	5	6		
	OFF			3				7	8
60	ON			3	4	5	6		
	OFF	1	2					7	8
61	ON	1		3	4	5	6		
	OFF		2					7	8
62	ON		2	3	4	5	6		
	OFF	1						7	8
63	ON	1	2	3	4	5	6		
	OFF							7	8
64	ON						7		
	OFF	1	2	3	4	5	6		8
65	ON	1					7		
	OFF		2	3	4	5	6		8
66	ON		2				7		
	OFF	1		3	4	5	6		8
67	ON	1	2				7		
	OFF			3	4	5	6		8
68	ON			3			7		
	OFF	1	2		4	5	6		8
69	ON	1		3			7		
	OFF		2		4	5	6		8
70	ON		2	3			7		
	OFF	1			4	5	6		8
71	ON	1	2	3			7		
	OFF				4	5	6		8
72	ON				4		7		
	OFF	1	2	3		5	6		8
73	ON	1			4		7		
	OFF		2	3		5	6		8
74	ON		2		4		7		
	OFF	1		3		5	6		8
75	ON	1	2		4		7		
	OFF			3		5	6		8
76	ON			3	4		7		
	OFF	1	2			5	6		8
77	ON	1		3	4		7		
	OFF		2			5	6		8
78	ON		2	3	4		7		
	OFF	1				5	6		8
79	ON	1	2	3	4		7		
	OFF					5	6		8
80	ON					5		7	
	OFF	1	2	3	4		6		8
81	ON	1				5		7	
	OFF		2	3	4		6		8
82	ON		2			5		7	
	OFF	1		3	4		6		8
83	ON	1	2			5		7	
	OFF			3	4		6		8
84	ON			3		5		7	
	OFF	1	2		4		6		8
85	ON	1		3		5		7	
	OFF		2		4		6		8
86	ON		2	3		5		7	
	OFF	1			4		6		8
87	ON	1	2	3		5		7	
	OFF				4		6		8
88	ON				4	5		7	
	OFF	1	2	3			6		8
89	ON	1			4	5		7	
	OFF		2	3			6		8
90	ON		2		4	5		7	
	OFF	1		3			6		8
91	ON	1	2		4	5		7	
	OFF			3			6		8
92	ON			3	4	5		7	
	OFF	1	2				6		8
93	ON	1		3	4	5		7	
	OFF		2				6		8
94	ON		2	3	4	5		7	
	OFF	1					6		8
95	ON	1	2	3	4	5		7	
	OFF						6		8
96	ON						6	7	
	OFF	1	2	3	4	5			8
97	ON	1					6	7	
	OFF		2	3	4	5			8
98	ON		2				6	7	
	OFF	1		3	4	5			8
99	ON	1	2				6	7	
	OFF			3	4	5			8
100	ON			3			6	7	
	OFF	1	2		4	5			8
101	ON	1		3			6	7	
	OFF		2		4	5			8
102	ON		2	3			6	7	
	OFF	1			4	5			8
103	ON	1	2	3			6	7	
	OFF				4	5			8
104	ON				4		6	7	
	OFF	1	2	3		5			8
105	ON	1			4		6	7	
	OFF		2	3		5			8
106	ON		2		4		6	7	
	OFF	1		3		5			8
107	ON	1	2		4		6	7	
	OFF			3		5			8
108	ON			3	4		6	7	
	OFF	1	2			5			8
109	ON	1		3	4		6	7	
	OFF		2			5			8
110	ON		2	3	4		6	7	
	OFF	1				5			8
111	ON	1	2	3	4		6	7	
	OFF					5			8
112	ON					5	6	7	
	OFF	1	2	3	4				8
113	ON	1				5	6	7	
	OFF		2	3	4				8
114	ON		2			5	6	7	
	OFF	1		3	4				8
115	ON	1	2			5	6	7	
	OFF			3	4				8
116	ON			3		5	6	7	
	OFF	1	2		4				8
117	ON	1		3		5	6	7	
	OFF		2		4				8
118	ON		2	3		5	6	7	
	OFF	1			4				8
119	ON	1	2	3		5	6	7	
	OFF				4				8
120	ON				4	5	6	7	
	OFF	1	2	3					8
121	ON	1			4	5	6	7	
	OFF		2	3					8
122	ON		2		4	5	6	7	
	OFF	1		3					8
123	ON	1	2		4	5	6	7	
	OFF			3					8
124	ON			3	4	5	6	7	
	OFF	1	2						8
125	ON	1		3	4	5	6	7	
	OFF		2						8
126	ON		2	3	4	5	6	7	
	OFF	1							8
127	ON	1	2	3	4	5	6	7	
	OFF								8

ADDR	Switch Settings								
		1	2	3	4	5	6	7	8
128	ON								8
	OFF	1	2	3	4	5	6	7	
129	ON	1							8
	OFF		2	3	4	5	6	7	
130	ON		2						8
	OFF	1		3	4	5	6	7	
131	ON	1	2						8
	OFF			3	4	5	6	7	
132	ON			3					8
	OFF	1	2		4	5	6	7	
133	ON	1		3					8
	OFF		2		4	5	6	7	
134	ON		2	3					8
	OFF	1			4	5	6	7	
135	ON	1	2	3					8
	OFF				4	5	6	7	
136	ON				4				8
	OFF	1	2	3		5	6	7	
137	ON	1			4				8
	OFF		2	3		5	6	7	
138	ON		2		4				8
	OFF	1		3		5	6	7	
139	ON	1	2		4				8
	OFF			3		5	6	7	
140	ON			3	4				8
	OFF	1	2			5	6	7	
141	ON	1		3	4				8
	OFF		2			5	6	7	
142	ON		2	3	4				8
	OFF	1				5	6	7	
143	ON	1	2	3	4				8
	OFF					5	6	7	
144	ON					5			8
	OFF	1	2	3	4		6	7	
145	ON	1				5			8
	OFF		2	3	4		6	7	
146	ON		2			5			8
	OFF	1		3	4		6	7	
147	ON	1	2			5			8
	OFF			3	4		6	7	
148	ON			3		5			8
	OFF	1	2		4		6	7	
149	ON	1		3		5			8
	OFF		2		4		6	7	
150	ON		2	3		5			8
	OFF	1			4		6	7	
151	ON	1	2	3		5			8
	OFF				4		6	7	
152	ON				4	5			8
	OFF	1	2	3			6	7	
153	ON	1			4	5			8
	OFF		2	3			6	7	
154	ON		2		4	5			8
	OFF	1		3			6	7	
155	ON	1	2		4	5			8
	OFF			3			6	7	
156	ON			3	4	5			8
	OFF	1	2				6	7	
157	ON	1		3	4	5			8
	OFF		2				6	7	
158	ON		2	3	4	5			8
	OFF	1					6	7	
159	ON	1	2	3	4	5			8
	OFF						6	7	
160	ON						6		8
	OFF	1	2	3	4	5		7	
161	ON	1					6		8
	OFF		2	3	4	5		7	
162	ON		2				6		8
	OFF	1		3	4	5		7	
163	ON	1	2				6		8
	OFF			3	4	5		7	
164	ON			3			6		8
	OFF	1	2		4	5		7	
165	ON	1		3			6		8
	OFF		2		4	5		7	
166	ON		2	3			6		8
	OFF	1			4	5		7	
167	ON	1	2	3			6		8
	OFF				4	5		7	
168	ON				4		6		8
	OFF	1	2	3		5		7	
169	ON	1			4		6		8
	OFF		2	3		5		7	
170	ON		2		4		6		8
	OFF	1		3		5		7	
171	ON	1	2		4		6		8
	OFF			3		5		7	
172	ON			3	4		6		8
	OFF	1	2			5		7	
173	ON	1		3	4		6		8
	OFF		2			5		7	
174	ON		2	3	4		6		8
	OFF	1				5		7	
175	ON	1	2	3	4		6		8
	OFF					5		7	
176	ON					5	6		8
	OFF	1	2	3	4			7	
177	ON	1				5	6		8
	OFF		2	3	4			7	
178	ON		2			5	6		8
	OFF	1		3	4			7	
179	ON	1	2			5	6		8
	OFF			3	4			7	
180	ON			3		5	6		8
	OFF	1	2		4			7	
181	ON	1		3		5	6		8
	OFF		2		4			7	
182	ON		2	3		5	6		8
	OFF	1			4			7	
183	ON	1	2	3		5	6		8
	OFF				4			7	
184	ON				4	5	6		8
	OFF	1	2	3				7	
185	ON	1			4	5	6		8
	OFF		2	3				7	
186	ON		2		4	5	6		8
	OFF	1		3				7	
187	ON	1	2		4	5	6		8
	OFF			3				7	
188	ON			3	4	5	6		8
	OFF	1	2					7	
189	ON	1		3	4	5	6		8
	OFF		2					7	
190	ON		2	3	4	5	6		8
	OFF	1						7	
191	ON	1	2	3	4	5	6		8
	OFF							7	
192	ON							7	8
	OFF	1	2	3	4	5	6		
193	ON	1						7	8
	OFF		2	3	4	5	6		
194	ON		2					7	8
	OFF	1		3	4	5	6		
195	ON	1	2					7	8
	OFF			3	4	5	6		
196	ON			3				7	8
	OFF	1	2		4	5	6		
197	ON	1		3				7	8
	OFF		2		4	5	6		
198	ON		2	3				7	8
	OFF	1			4	5	6		
199	ON	1	2	3				7	8
	OFF				4	5	6		
200	ON				4			7	8
	OFF	1	2	3		5	6		
201	ON	1			4			7	8
	OFF		2	3		5	6		
202	ON		2		4			7	8
	OFF	1		3		5	6		
203	ON	1	2		4			7	8
	OFF			3		5	6		
204	ON			3	4			7	8
	OFF	1	2			5	6		
205	ON	1		3	4			7	8
	OFF		2			5	6		
206	ON		2	3	4			7	8
	OFF	1				5	6		
207	ON	1	2	3	4			7	8
	OFF					5	6		
208	ON					5		7	8
	OFF	1	2	3	4		6		
209	ON	1				5		7	8
	OFF		2	3	4		6		
210	ON		2			5		7	8
	OFF	1		3	4		6		
211	ON	1	2			5		7	8
	OFF			3	4		6		
212	ON			3		5		7	8
	OFF	1	2		4		6		
213	ON	1		3		5		7	8
	OFF		2		4		6		
214	ON		2	3		5		7	8
	OFF	1			4		6		
215	ON	1	2	3		5		7	8
	OFF				4		6		
216	ON				4	5		7	8
	OFF	1	2	3			6		
217	ON	1			4	5		7	8
	OFF		2	3			6		
218	ON		2		4	5		7	8
	OFF	1		3			6		
219	ON	1	2		4	5		7	8
	OFF			3			6		
220	ON			3	4	5		7	8
	OFF	1	2				6		
221	ON	1		3	4	5		7	8
	OFF		2				6		
222	ON		2	3	4	5		7	8
	OFF	1					6		
223	ON	1	2	3	4	5		7	8
	OFF						6		
224	ON						6	7	8
	OFF	1	2	3	4	5			
225	ON	1					6	7	8
	OFF		2	3	4	5			
226	ON		2				6	7	8
	OFF	1		3	4	5			
227	ON	1	2				6	7	8
	OFF			3	4	5			
228	ON			3			6	7	8
	OFF	1	2		4	5			
229	ON	1		3			6	7	8
	OFF		2		4	5			
230	ON		2	3			6	7	8
	OFF	1			4	5			
231	ON	1	2	3			6	7	8
	OFF				4	5			
232	ON				4		6	7	8
	OFF	1	2	3		5			
233	ON	1			4		6	7	8
	OFF		2	3		5			
234	ON		2		4		6	7	8
	OFF	1		3		5			
235	ON	1	2		4		6	7	8
	OFF			3		5			
236	ON			3	4		6	7	8
	OFF	1	2			5			
237	ON	1		3	4		6	7	8
	OFF		2			5			
238	ON		2	3	4		6	7	8
	OFF	1				5			
239	ON	1	2	3	4		6	7	8
	OFF					5			
240	ON					5	6	7	8
	OFF	1	2	3	4				
241	ON	1				5	6	7	8
	OFF		2	3	4				
242	ON		2			5	6	7	8
	OFF	1		3	4				
243	ON	1	2			5	6	7	8
	OFF			3	4				
244	ON			3		5	6	7	8
	OFF	1	2		4				
245	ON	1		3		5	6	7	8
	OFF		2		4				
246	ON		2	3		5	6	7	8
	OFF	1			4				
247	ON	1	2	3		5	6	7	8
	OFF				4				
248	ON				4	5	6	7	8
	OFF	1	2	3					
249	ON	1			4	5	6	7	8
	OFF		2	3					
250	ON		2		4	5	6	7	8
	OFF	1		3					
251	ON	1	2		4	5	6	7	8
	OFF			3					
252	ON			3	4	5	6	7	8
	OFF	1	2						
253	ON	1		3	4	5	6	7	8
	OFF		2						
254	ON		2	3	4	5	6	7	8
	OFF	1							
255	ON	1	2	3	4	5	6	7	8
	OFF								

9. AppendixD マウントキット

次の表は、XRTx をマウントするために使用できるキットを示します。

[表 22] XRTx マウントキット

マウントキット#	概要
2211053-01	剛性のあるマウントブラケット。 一つのユニットを壁、机などに取り付けます。 4 本のタッピンネジを付属します。
8310207-02	標準 19 インチの 1U ラックマウントプレート。 1U のスペースで 4 台のユニットをマウントします。 装置の取り付けネジ(8)とラックマウント用のネジ(4)が付属しています。
8310208-02	標準 19 インチの 2U ラックマウントプレート。 2U のスペースで 8 台のユニットをマウントします。 装置の取り付けネジ(16)とラックマウント用のネジ(4)が付属しています。 

注:

高い動作温度(最大規定動作温度付近)の場所で使用する場合は、XRTx デバイスを設置する際に、適切な空気の流れの維持を考慮することが重要です。ラックアセンブリ内では、同じラック内のケーブルの束やその他の機器で適切な冷却が妨げられることがあります。

XRTx グループ間に 1U のギャップ(ブランクフィラープレートを使用)を残しておく必要があります。

表面実装のアプリケーションでは、デバイスに適切な空気循環を確保する必要がありますのでエンクロージャの空気孔が塞がないようにしてください。

Figure 14: XRTx with Rigid Mount Bracket

Figure 16: XRTx with 1U Rack-mount Plate

Figure 15: XRTx with 2U Rack-mount Plate

10. AppendixE システムの設計図面

以下の図面は、システムの設計と構成のサポートとして Magenta Research 社から入手可能です。magenta のウェブサイト(www.magenta-research.com)からそれらをダウンロードしてください。これらの図面を取得するための料金はかかりません。

[表 23] MultiView ™II XRTx 図面

図面 #	概要
2500132-01	MultiView™II XRTx セールス図面(dwg と PDF ファイル形式)
2510002-01	MultiView ™II XRTx AutoCAD シンボル (dwg と PDF ファイル形式)

株式会社アイ・ディ・ケイ
TEL (046)200-0764　FAX (046)200-0765
月曜～金曜　AM9:00 ～ PM5:00

発行日　2012 年 10 月 25 日　Ver.1.0.0
＊本書は改善の為、事前の予告無く変更することがあります。
＊本書の無断転載を禁じます。